

## 『笑う門には福来る』

今年も残すところあとわずかとなりました。みなさんにとって2021年はどんな年でしたか？正月は日本人にとってとても大事な日で、古くから受け継がれてきた独特の風習があります。今回のリビングイン宮崎は、伝統的な日本の正月の遊びについて紹介します。



### ○羽根突き

ムクロジの種子でできた黒い玉に羽をつけたものを、「羽子板」と呼ばれる長方形のラケットのような板で打つ遊びです。羽子板には様々なデザインがあり、「押絵」の豪華な羽子板は、着物を着た女性や花鳥などが立体的に仕上げられており、家庭で大事に飾られます。



### ○凧あげ



骨組みに紙・布を張った“凧”を糸で引っ張り、風の力を使って空高く上げる遊びです。長方形や六角形、やっこが手を広げた形など、様々な和凧があります。

### ○独楽（こま）回し

独楽回しは中心を軸に玩具を回す遊びです。ベーごま、手まわしこま、投げこまなど様々な種類があり、土俵内で相手のこまとぶつけ合いながら勝負したり、技を競い合ったりする遊びもあります。



### ○福笑い

目隠しをされた人が、顔の輪郭だけ描いた紙の上に、切り抜いた目、口、鼻などを並べていきます。できあがり笑顔になる顔になる所に面白さがあります。



「笑う門には福来る（わらうかどにはふくきたる）」ということわざがあります。笑いの絶えない人の家には、自然と幸福が訪れるという意味です。2022年も、みなさんが笑顔あふれる1年になりますように！

このコーナーへのご質問、ご意見、ご要望は：（公財）宮崎県国際交流協会

TEL：0985-32-8457 FAX：0985-32-8512 Email [miyainfo@mif.or.jp](mailto:miyainfo@mif.or.jp)

毎日の生活に関してご質問、ご心配事などありましたら：みやざき外国人サポートセンター

TEL：0985-41-5901 FAX：0985-41-5902 Email [support@mif.or.jp](mailto:support@mif.or.jp)